

令和7年7月25日(金)

令和7年度第1回長野市学校給食センター等運営審議会資料

長野市における学校給食の概要について

長野市教育委員会事務局 保健給食課

フォロワー9,000人突破！



Instagramやっています



■ 学校給食の目標(学校給食法 第2条)

- 一 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- 二 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- 三 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- 四 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 五 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 六 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- 七 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。



■ 教育としての学校給食

- 一 児童・生徒の心身にわたる健全な発達と、食事マナー、より良い食習慣の習得等を目的に、教育の一環として学校給食を実施する。
- 二 献立作成や食材の発注などを工夫しながら、地産地消の拡大・推進を図るとともに学校訪問等における食育の充実を図る。

(1)学校給食センター

センター方式:複数の学校の給食を一括して調理し、給食時間までに配送する方式

区 分	第一学校給食センター	第二学校給食センター	第四学校給食センター
外 観			
所 在 地	〒381-2206 青木島町綱島763-84	〒388-8002 篠ノ井東福寺2362-1	〒381-0011 大字村山355-1
開 設 年 月 日	S41.2.1開設 (R2.4.1現地改築)	S45.4.2開設 (H15.4.1改築)	H29.4.1開設
構 造	鉄骨造2階建	鉄骨造一部2階建	鉄骨造2階建
敷 地 面 積 (m ²)	6,827	9,318	20,188
セ ン タ ー 建 物 面 積 (m ²)	4,804.39	2,994.82	6,529.82
そ の 他 施 設 面 積 (m ²)	50.40	306.66	84,18
方 式	ドライ施設	ドライ施設	ドライ施設

(2)学校給食共同調理場



親子方式:調理場を持つ学校(親)が調理場を持たない学校(子)の給食調理も行い、給食時間までに配送する方式。長野市の場合、小学校と中学校で親子となっている。※表中調理場が併設されているほうが親

区 分	戸 隠	鬼 無 里	大 岡	信州新町	中 条
所 在 地	〒381-4102 戸隠豊岡2960	〒381-4301 鬼無里77	〒381-2703 大岡乙304-1	〒381-2405 信州新町新町 630-1	〒381-3203 中条2770
開 設 年 月 日	S54.3.22開設	S56.4.3開設	S53.12.1開設	S55.2開設 (H21.8現地改修)	S52.4.1開設
構 造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
調 理 場 面 積 (㎡)	273.85	250.00	136.64	137.00	131.85
設 置 形 態	中学校に併設	小学校に併設	中学校に併設	単独施設	小学校に併設
方 式	ウェット施設 (ドライ運用)	ウェット施設 (ドライ運用)	ウェット施設 (ドライ運用)	ウェット施設 (ドライ運用)	ウェット施設 (ドライ運用)

配送校一覧 (R7.5.1現在)

5



第四学校給食センター

小学校 加茂 古牧 緑ヶ丘 吉田 湯谷 大豆島 朝陽 柳原 長沼
古里 若槻 徳間 浅川 芋井 綿内 川田 保科 豊野西
豊野東 サミットアカデミーエレメンタリースクール長野(20校)
中学校 東部 西部 三陽 東北 北部 若穂 豊野
市立長野 サミットアカデミーセカンダリースクール長野(9校)

第一学校給食センター

小学校 城山 鍋屋田 山王 芹田 三輪 裾花 城東 南部 安茂里
松ヶ丘 青木島 下氷鉋 三本柳 真島 七二会
(15校)
中学校 柳町 櫻ヶ岡 裾花 犀陵 更北(5校)

第二学校給食センター

小学校 通明 篠ノ井東 篠ノ井西 共和 信里 塩崎 松代、
西条 豊栄 東条 寺尾 昭和 川中島(13校)
中学校 篠ノ井東 篠ノ井西 松代 川中島 広徳(5校)

● 給食センター ×3 ▲ 共同調理場 ×5

完全給食実施状況



完全給食:給食内容がパン又は米飯(これらに準ずる小麦粉食品・米加工品・その他の食品を含む)、ミルク及びおかずである給食

(市立学校・令和7年5月1日現在)

区 分	学校数(校)	児童生徒数(人)	完全給食実施状況		完全給食実施率 (%)
			学校数(校)	児童生徒数(人)	
小 学 校	52	16,212	52	16,212	100
中 学 校	23	8,453	23	8,453	100
合 計	75	24,665	75	24,665	100

アレルギー対応食の提供



除去食:通常の献立の材料から、アレルギーのみを除去し調理した食事。対応食専用の調理室で調理する。アレルギーの代わりに別の食材を用いる代替食とは異なる。

食物アレルギーをもつ児童生徒を対象に、従来の共同調理場での対応に加え、平成29年度から第二、第四学校給食センターでの卵と乳・乳製品の除去食の提供を開始した。令和2年10月からは第一学校給食センターでの除去食の提供も開始し、市内全域でアレルギー対応食の提供を行っている。

(令和7年3月31日現在)

区 分	第一学校給食センター		第二学校給食センター		第四学校給食センター	
	小学校(人)	中学校(人)	小学校(人)	中学校(人)	小学校(人)	中学校(人)
卵	19	2	31	6	15	2
乳・乳製品	11	0	18	4	14	2
対 象 者 数	27	2	44	8	29	4

※卵と乳・乳製品両方の対象となる児童生徒がいるため、それぞれの合計と対象者数は一致しない。

施設別給食数

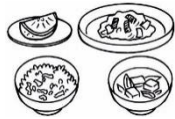


(令和7年5月1日現在)

区 分	小 学 校		中 学 校		合 計	
	学校数	1日の給食数	学校数	1日の給食数	学校数	1日の給食数
第 一	15	6,021	5	2,750	20	8,771
第 二	13	4,444	5	2,736	18	7,180
第 四	20	7,081	9	3,444	29	10,525
戸 隠	1	95	1	48	2	143
鬼 無 里	1	29	1	18	2	47
大 岡	1	20	1	32	2	52
信 州 新 町	1	82	1	52	2	134
中 条	1	33	1	26	2	59
合 計	53	17,805	24	9,106	77	26,911

※教職員を含み、センター・調理場職員を含まない

学校給食費



学校給食法に基づき、学校給食の施設や運営などに要する経費は市が負担し、それ以外の食材費を学校給食費として保護者に負担いただいている。

(令和7年4月1日現在)

区 分		1食当たりの学校給食費(円)	年間平均給食日数(日)
小学校	低学年(1～3年)	333	200
	高学年(4～6年)	354	
中学校		396	200

公費負担額の推移(1食当たり)

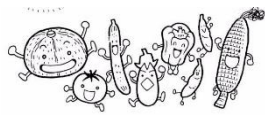


単位:円

		令和4年4月～ 令和5年7月	令和5年8月～ 令和6年9月	令和6年10月～ 令和7年3月	令和7年4月～
公費負担額		12	27	41	58
保護者負担額	低学年(1～3年)	275			
	高学年(4～6年)	296			
	中学生	338			

※国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用

調理施設職員構成



(令和7年5月1日現在)

施 設		第 一	第 二	第 四	戸 隠	鬼 無 里	大 岡	信州新町	中 条	合 計
正 規	所 長	1	1	1	1※1	1※1	1※1	1※1	1※1	8
	事 務	2	1	2	0	0	0	0	0	5
	栄 養 士 (県 費)	3	3	3	1	1	1	1	1	14
	栄 養 士 (市 費)	1	1	1	0	0	0	0	0	3
	調 理 員	21	0※2	26	0	0	0	0	0	47
	小 計	28	6	33	2	2	2	2	2	77
(県臨時任用職員含む) 会計年度任用職員	事 務	1	2	1	0	0	0	0	0	4
	栄 養 士 (県 費)	0	1	0	1	0	0	0	0	2
	栄 養 士 (市 費)	1	0	1	0	0	0	0	0	2
	調 理 員	41	0	49	4	2	3	4	3	106
	配 送 職 員	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	小 計	43	3	51	5	2	3	5	3	115
合 計		71	9	84	7	4	5	7	5	192

※1 戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条の所長は学校長兼務 ※2 第二学校給食センターは、調理業務等を民間委託(57名)している



(1) 長野市学校給食センター等運営審議会(市条例による審議会)

担当事務 教育委員会の諮問に応じ、学校給食センター及び学校給食共同調理場の運営に関する事項について調査及び審議すること。

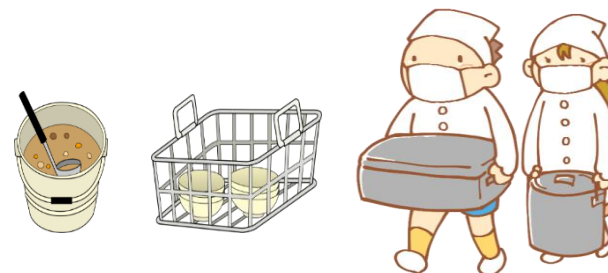
任期 2年

構成 25人以内 学識経験者、PTA関係者、学校長、学校医、学校歯科医
学校薬剤師、行政機関、公募委員

※各調理場の会計監査も、運営審議会の委員から選出された監査員が行います。

(2) 長野市学校給食センター等運営委員会(給食施設ごと)

目的 学校と給食施設との連携を密にして、学校給食の円滑な運営を図る。
構成 各学校からの正副委員
会 議 定例会月1回(ただし、8月は休会)



給食の内容

- ① 主食(米飯、パン、ソフト麺)
- ② 牛乳
- ③ おかず(煮物、焼物、揚げ物、汁物、和え物、果物など)



主食の提供状況

(1) 第一・第二・第四学校給食センター、信州新町・中条学校給食共同調理場

米飯:週3日 パン:週2日 ソフト麺:6～9月を除いてパンの代わりに隔週1日

(2) 戸隠・鬼無里・大岡学校給食共同調理場

米飯:週4日 パン:週1日



各調理施設の栄養士が原案を作成し、毎月の運営委員会に諮り決定する(2か月前に原案作成、1か月前の運営委員会に諮る)。

(1)第一学校給食センター:3コース(計20校)

小1 コース 城山 三輪 裾花 城東 南部 下氷鉋 真島 七二会(8校)

小2 コース 鍋屋田 山王 芹田 安茂里 松ヶ丘 青木島 三本柳(7校)

中学コース 柳町 櫻ヶ岡 裾花 犀陵 更北(5校)

(2)第二学校給食センター:2コース(計18校)

小学コース 通明 篠ノ井東 篠ノ井西 共和 信里 塩崎 松代 西条 豊栄 東条 寺尾 昭和 川中島 (13校)

中学コース 篠ノ井東 篠ノ井西 松代 川中島 広徳(5校)

(3)第四学校給食センター:3コース(計29校)

小1 コース 芋井 柳原 若槻 古里 大豆島 浅川 徳間 緑ヶ丘 サミットアカデミーエレメンタリースクール長野 (9校)

小2 コース 湯谷 加茂 長沼 吉田 古牧 川田 綿内 保科 朝陽 豊野西 豊野東(11校)

中学コース 西部 東部 北部 東北 三陽 若穂 豊野 市立長野 サミットアカデミーエレメンタリースクール長野 (9校)

(4)戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条学校給食共同調理場

各調理場とも1コース(各小学校・中学校)

学校給食摂取基準(児童・生徒1人1回当たりの平均主要栄養量の基準)

区 分	1日の必要量に対する比率	低学年 6～7歳	中学年 8～9歳	高学年 10～11歳	中学校 12～14歳
エネルギー (kcal)	33%	530	650	780	830
たんぱく質 (%)		学校給食による摂取エネルギー全体の13～20%			
脂質 (%)		学校給食による摂取エネルギー全体の20～30%			
ナトリウム(食塩相当量) (g)	33%未満	1.5未満	2未満	2未満	2.5未満
カルシウム (mg)	50%	290	350	360	450
鉄 (mg)	40%	2	3	3.5	4.5
ビタミンA (μgRAE)	40%	160	200	240	300
ビタミンB1 (mg)	40%	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミンB2 (mg)	40%	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミンC (mg)	33%	20	25	30	35
食物繊維 (g)	40%以上	4以上	4.5以上	5以上	7以上
マグネシウム (mg)	33% (中学校：40%)	40	50	70	120
亜鉛 (mg)	33%	2	2	2	3

米飯の調理方法

	第 一	第 二	第 四	戸 隠	鬼 無 里	大 岡	信 州 新 町	中 条
炊 飯	委 託	委 託	委 託	自 炊	自 炊	自 炊	委 託	自 炊

※北信産のお米を使用 ※麦5%混入

副食の配送及び回収方法

(令和7年5月1日現在)

区 分		配 送 方 法	車両台数	配送車両の所有者
センター	第 一	委 託	11台	配送事業者所有
	第 二	委 託	8台	配送事業者所有
	第 四	委 託	15台	配送事業者所有
共同調理場	戸 隠	直営(庁務員)	1台	市所有(庁用車)
	鬼 無 里	—	—	—
	大 岡	—	—	—
	信 州 新 町	直営(配送職員)	1台	リース事業者所有(庁用車)
	中 条	直営(庁務員)	1台	リース事業者所有(庁用車)

運営経費

令和7年度当初予算(単位:千円)

区 分		職員人件費	管理運営費	維持修繕費	施設改修(建設)費	計
職員人件費		478,339				478,339
第 一	給食センター		354,394			354,394
第 二			369,280		141,273	510,553
第 四			473,893			473,893
戸 隠	共同調理場		18,542			18,542
鬼 無 里			10,458			10,458
大 岡			11,407			11,407
信 州 新 町			17,757			17,757
中 条			11,388			11,388
給食共同調理場維持修繕				330	297	627
給食衛生管理			357,216			357,216
合 計		478,339	1,624,335	330	141,570	2,244,574

ゴミ排出量の推移

年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
総排出量(kg)	257,789	233,035	242,312	234,632	185,924	212,047	221,352	247,626	231,769